

令和3年9月1日

関係者各位

第7回沖縄海洋ロボットコンペティション

実行委員長 高良富夫

第7回沖縄海洋ロボットコンペティション実施に係る新型コロナウイルスの対応について

第7回沖縄海洋ロボットコンペティションの実施については沖縄県外エリアからの参加者も多いことから、新型コロナウイルスの影響を考慮し、以下のような対応とさせていただきます。

1. 大会実施形態について

(1) 緊急事態宣言や渡航自粛要請などにより来場が困難なチーム

競技はフリースタイル部門（オンライン審査）にて行う。説明はオンラインによるプレゼンテーションにて行う。

(2) 来場が可能なチーム

競技はエントリーした部門の実機競技を行う。エントリー後に来場できなくなった場合は、フリースタイル部門(オンライン審査)への切り替えを可能とする。

実施形態の比較表

	来場可能チーム	来場困難チーム
競技方法	エントリーした部門において実機による競技	フリースタイル部門（オンライン審査）により参加し、オンラインによるプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションには実機説明としてビデオによる実演を含めること。
説明方法	ワークショップによるプレゼンテーション、技術レポート（知能・計測チャレンジのみ）	

## 注意事項

### 1. フリースタイル部門（オンライン審査）について

フリースタイル部門（オンライン審査）はオンラインによるプレゼンテーション競技となります。カテゴリに制限はありません。参加者で設定したコンセプトに従って、技術力と実現力をアピールしてください。なお、実機説明は必ずビデオによる実演を入れることとします。ビデオ撮影時のロボットの動作環境は海での動作を推奨しますが、困難な場合はプール等での動作でも良いこととします。

また、他部門へのエントリー後、新型コロナウイルスの影響等で来場が不可能になった場合は、エントリー後にフリースタイル（オンライン審査）へ切り替えての出場を可能とします。切り替え期限は 2 週間前までとします。

### 2. 沖縄での実機競技の実施可否決定時期について

9/30(木)（申込み期限）の時点で、エントリー状況と沖縄県の状況を考慮し、沖縄での実機競技の実施可否について決定します。沖縄での実機競技が実施できない場合は、すべての競技をフリースタイル部門（オンライン審査）のみを対象としたオンライン開催とします。実機競技（AUV 部門、ROV 部門）へエントリーしたチームにおかれましては、フリースタイル部門（オンライン審査）への切り替えもしくは参加辞退のどちらかを選択してください。9/30（木）の時点で実機競技を実施可能と判断した場合でも、その後の状況によってはオンライン開催へ移行する場合がありますのでご了承ください。